



あいかわ 議会だより

第 158 号

平成30年7月15日発行

責任者 議会議長 小島総一郎
年4回発行・本号12ページ



13人の議員が一般質問を行う

P4

愛川町税条例の一部改正など全7件の議案を可決

P2

第7回 町民との意見交換会を実施

P11

松葉沢ホテル鑑賞の夕で撮影

※町議会では議会だよりに使用する写真を募集しています。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

最後のページに議会クイズを掲載中

正解者の中から抽選で3名さまに商品券(1,000円分)を
プレゼントしています。皆様ふるってご応募ください!!

〈第2回6月定例会〉

○発行 / 愛川町議会 編集 / 広報広聴常任委員会 〒243-0392 神奈川県愛甲郡愛川町角田251-1 ☎046-285-6927(直通) 046-285-2111(代表)

議会メールアドレス gikai@town.aikawa.kanagawa.jp 町HPアドレス <http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/>

2018
G I K A I

平成30年第2回愛川町議会「6月定例会」が5月25日から6月4日まで（本会議開催日4日間）の会期で開催され、町長提出議案である専決処分の承認1件、条例議案2件、予算議案1件、事件議案3件を審議し、全議案を可決するとともに、請願2件及び陳情1件を審議しました。

本号では、これら「6月定例会」の内容を中心にお知らせいたします。



6月定例会

月	日	曜	会議名	主な内容
5	25	金	本 会 議	請願及び陳情の委員会付託（3件） 専決処分の承認 損害賠償額の決定 町長提出議案の説明 繰越明許費繰越計算書の報告 水道事業会計予算繰越計算書の報告 議会改革推進特別委員会中間報告
	29	火	本 会 議	一般質問（6人）
	30	水	本 会 議	一般質問（7人）
6	4	月	総務建設 常任委員会	付託案件の審査 所管事務調査
			教育民生 常任委員会	
6	4	月	本 会 議	町長提出議案の質疑、 討論、採決 付託案件の審査結果 の委員長報告、質疑、 討論、採決

専決処分の承認

◎愛川町国民健康保険税
条例の一部改正
（賛成全員）

「地方税法施行令」の一部改正に伴い、国民健康保険税の基礎課税額に係る課税限度額が引き上げられるとともに、低所得者の軽減措置の対象を拡大するため、5割軽減及び2割軽減の対象世帯に係る軽減判定所得の基準の見直しが行なわれたことから、所要の改正を行った専決処分を承認したものです。

【施行期日 平成30年4月1日】

条例議案

◎愛川町税条例の一部改正
（賛成全員）

「地方税法」の一部改正に伴い、中小事業者等の生産性向上に向けた設備投資を促進することなどを目的とする「生産性向上特別措置法」の規定により、市町村が主体的に作成した計画に基づき行われた中小事業者等の設備投資に係る固定資産税の特例措置が創設されることから、当該制度に関する固定資産税の課税標準の特例割合等を定めるため、所要の改正を行う一部改正条例を可決し

たものです。

【施行期日 公布の日】

◎愛川町国民健康保険税
条例の一部改正
（賛成全員）

マイナンバー制度における情報連携の開始に伴い、特例対象被保険者等に係る申告について、条例で義務付けている「雇用保険受給資格者証」の提示が必須でなくなったことから、同証については、町が必要と判断した場合のみの提示とするよう所要の改正を行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日 公布の日】

予算議案

◎平成30年度一般会計補正予算（第1号）
（賛成全員）

歳入歳出予算の総額に、70万9千円を増額し、一般会計の総額を122億5千70万9千円とするものです。

主な内容は、現議長車は、購入後13年が経過し、老朽化により不具合が生じていることから、一刻も早く安全性の高い信頼のおける車両への更新を図ることが得策であると思慮されたため、今回、更新を行うことによる増額などです。

事件議案

■財産の取得
◎消防ポンプ自動車購入
（賛成全員）

取得価格（1台・税込）
4千168万8千円
納入者
長野ポンプ株式会社
東京営業所
納入期限
平成31年1月30日
◎消防団用小型動力ポンプ積載車購入
（賛成全員）
取得価格（1台・税込）
1千161万円
納入者
日本機械工業株式会社
本社営業部

納入期限

平成30年12月28日



防災力の更なる向上へ

■損害賠償額の決定
◎交通事故に係る損害賠償
（賛成全員）

中津地内にて、公用車両が相手方車両に接触し損害を与えたため、本町の義務に属する損害賠償の額を定めたものです。

損害賠償額
98万1千736円

議決一覧表（平成30年 第2回 6月定例会）

●全会一致で可決、承認された議案

議案番号	案 件
町 長 提 出 第 3 4 号	専決処分の承認について（愛川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）
町 長 提 出 第 3 5 号	愛川町税条例の一部を改正する条例の制定について
町 長 提 出 第 3 6 号	愛川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
町 長 提 出 第 3 7 号	平成30年度愛川町一般会計補正予算（第1号）
町 長 提 出 第 3 8 号	財産の取得について（消防ポンプ自動車購入）
町 長 提 出 第 3 9 号	財産の取得について（消防団用小型動力ポンプ付積載車購入）
町 長 提 出 第 4 0 号	損害賠償額の決定について（交通事故に係る損害賠償）

●意見が分かれた議案

○…賛成、●…反対

議案番号	議案の件名	新風あいかわ			愛政クラブ			公明党			日本共産党 愛川町議員団			みらい絆			議決 結果
		佐藤 茂	熊坂 弘久	渡辺 基	阿部 隆之	馬場 司	小倉 英嗣	山中 正樹	井出 一己	佐藤 りえ	岸上 敦子	井上 博明	小林 敬子	鈴木 信一	熊坂 崇徳	小島 総一郎	木下 眞樹子
請 願 第 1 号	年金隔月支給を毎月支給に改めることを求める請願書	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○ (採択)	○ (採択)	○ (採択)	●	議長は採決に 加わりません	●	不採択
請 願 第 2 号	「所得税法第56条を見直すことを求める意見書」を国に提出することを求める請願	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○ (採択)	○ (採択)	○ (採択)	●	議長は採決に 加わりません	●	不採択
陳 情 第 5 号	地方財政の充実・強化を求める陳情	○	○	○	○	○	● (採択)	○	○	○	○	● (採択)	● (採択)	● (採択)	○	○	趣旨了承

※陳情第5号は、委員長報告「趣旨了承」に対する賛否です。

【請願】

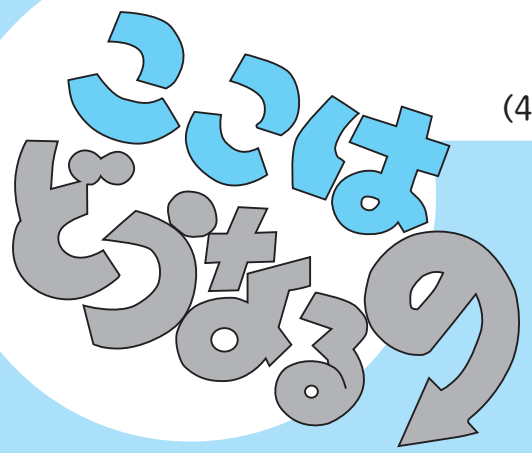
件名	請願者	付託先	審査結果
年金隔月支給を毎月支給に改めることを求める請願書	愛川町中津75-2 全日本年金者組合神奈川県本部 愛川年金者の会 会長 勝又 莊蔵	教育民生 常任委員会	不採択
「所得税法第56条を見直すことを求める意見書」を国に提出することを求める請願	厚木市元町8-22 厚木民主商工会 厚木民主商工会婦人部 代表 中山 光子	総務建設 常任委員会	不採択

【陳情】

件名	陳情者	付託先	審査結果
地方財政の充実・強化を求める陳情	横浜市南区高根町1-3 神奈川県地域労働文化会館3階 全日本自治団体労働組合 神奈川県本部 中央執行委員長 蓼沼 宏幸	総務建設 常任委員会	趣旨了承

請願・陳情のゆくえ

(4)



一般質問

子育て支援充実 給食費の無償化



井上 博明議員

問

本町においても教育費の負担軽減による子育て支援の充実を図るため、給食費の無償化を進めるべきと考えますが、町の考えを伺います。

温かい給食の研究 負担はやむを得ず

町長 無償化を実施する場合は、多くの経費がかかるため、現行の食材料費の保護者負担はやむを得ないものと考えています。食の教育と学校給食の充実を図るうえで、学校での温かい給食の提供に向け、研究を進めているところですので。

観光拠点づくり 基本計画の内容

問

半原水源地区を拠点とした観光・産業連携拠点づくりの基本計画の内容について伺います。

様々な声踏まえる 温浴施設等を検討

町長 基本計画については、来訪者アンケートをはじめ、まちづくり協議会からの提案、ファミリアミーティングでの意見交換会などの様々な声を踏まえ、「温浴施設」のほか、「カフェ・レストラン」「物産館」や「買い物スペース」、「地域伝統技術体験スペース」などのサービスを提供する施設の建設を考えています。

①町長の政治姿勢について

②繊維会館（レインボープラザ）のあり方について

「地域包括ケアシステム」 地域医療の要 診療所誘致は



阿部 隆之議員

問

地域医療、そして地域包括ケアシステムの中心となるのが、かかりつけ医です。診療所が閉所又は、無い地域へ医師を誘致する考えについて伺います。

利子の助成有り 医師会等に要請

町長 医療機関を開業する際、金融機関から借り入れた利子の一部を助成する「医療機関整備資金利子補給制度」を設けています。また、医師会等に対し、機会あるごとに、丁寧に説明、要請をしたと考えています。

「コミュニティ・スクール」 全校実施への展望と計画

問

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させる仕組みです。平成29年度は愛川東中学校区の津小中学校、菅原小学校、愛川東中学校の3校で、コミュニティ・スクールの実践研究を進めていますが、将来的に全学校で実施するための展望と計画について伺います。

協議会体制整備

H32年度実施へ

教育長 愛川東中学校区での2年間の研究成果を検証するとともに、学校運営協議会の体制の整備等について、近隣市町村等の動向も参考に、町としての学校運営協議会のあり方を探りながら、最終的には平成32年度を目途に、町立小中学校9校全体で実施できるように進めていきたいと考えています。

〈その他の質問項目〉
介護予防事業の充実について



町の医療を支える愛川北部病院

町長 定住環境の整備をはじめ子育て環境の充実、健康づくりの推進、教育環境の整備、地域ブランドの育成や観光拠点づくり等、多様な世代が心安らぎ、幸せに住み続けられるまちづくりに繋がっていきたいと考えています。

多様な世代が豊に住み続けられる町

問 町長は喫緊の課題として、地方創生や少子高齢化に対応するとしています。そこで、「心ある町・夢ある町へ」の具体的施策について伺います。

町政喫緊の課題 具体的施策伺う



馬場 司議員



熊本地震における災害廃棄物のようす

町長 大規模地震は、被害が広範囲に及ぶほか、交通の寸断など、廃棄物の発生量も他の災害と比べ大量であることを考慮し、厚木市、清川村と足

及ぶ被害が広範囲 平時時から準備を

計画に基づく準備に努め、万全を期していきたいと考えています。
〈その他の質問事項〉
防災行政無線放送（出火報）について

問 本計画の対象となる災害は自然災害や人的災害もあると思いますが、地震災害だけに絞った経緯について伺います。

並みを揃え、まずは、地震被害を対象としたものです。

災害廃棄物の処理にあたっては、住民の健康への配慮や、安全の確保、衛生や環境面での迅速な対応が必要です。平時時から災害廃棄物処理実行

「災害廃棄物処理計画」 地震災害だけに絞った経緯

町長 乳幼児のいる世帯の意見をお聞きしながら、店舗側に働きかけを行うとともに、サービス提供状況などの広報や「赤ちゃんの駅」の設置について、調査・研究を進めていきたいと考えています。

乳幼児世帯意見聞く 調査・研究を進める

問 授乳やオムツ交換（赤ちゃんの駅）を設置するよう推進し、子育てしやすい町を目指してみてはどうかと思います。が、考えについて伺います。

赤ちゃんの駅 設置する考え



岸上 敦子議員

町長 現在、本町では、安全・安心パトロールのほか、防犯指導員やNPO

防犯意識の向上 防止効果が期待

後、各区長さんや防犯指導員の意見を伺いながら、研究していきたいと考えています。

問 防犯活動の一環として犬の散歩をしながら、まちの安全を見守る「わんわんパトロール」の制度を本町でも採用し、有志の方に協力していただいてはどうかと思います。が、本町の考えについて伺います。

地域住民の防犯意識の高揚や、犯罪の未然防止効果が期待できるといわれている「わんわんパトロール」についても、今後、各区長さんや防犯指導員の意見を伺いながら、研究していきたいと考えています。

わんわんパトロール制度



「赤ちゃんの駅」設置例

教員の勤務実態 多忙化の解消策



鈴木 信一議員

問 教員勤務実態調査の結果と、多忙化解消に向けた取り組みについて伺います。

時間外が常態化 委員会開催し検討

教育長 県下小中学校教職員の勤務実績から時間外勤務が常態化している現状が明らかになったところでは。今後とも教職員の勤務実態の把握に努めるとともに、業務改善検討委員会の開催などを通して、多忙化解消に向けた方策を検討していきたいと考えています。

一本松・中津太田の安全

問 一本松歩道橋から役場方面に向かう一本松バス停までの歩道整備、また中津太田交差点に歩行者用信号機を設置する考えについて伺います。

歩道整備は要望中 歩行者信号は困難

町長 一本松バス停までの歩道整備に関する県道63号の改良工事は多くの用地確保が必要となるこ

とから現時点では構想段階にありますが、今後も引き続き県に対し、要望していきたいと考えています。
また、中津太田交差点の歩行者用信号機設置については、平成27年10月に県に要望していますが、現時点では困難との回答があったところです。
〈その他の質問事項〉
性的少数者の人権について



一本松歩道橋付近の状況

夏休みのプール 児童生徒無料化



佐藤 りえ議員

問 町営プールを利用する児童・生徒の料金を夏休み期間中は無料化する考えについて伺います。

維持管理経費大 受益者負担が適切

教育長 管理業務委託料など、プールの維持管理経費については町の3施設合計で年間約2千400万円となっています。利用者の方から受益者負担として利用料をいただくことが適切と考えており、現時点では無料化する考えはありません。

「SDGs(持続可能な開発目標)」 小中学生への実践的教育



多くの方が利用する田代運動公園のプール

問 2020年度から、次期学習指導要領においてSDGsの理念を反映することとし、「不平等をなくそう」「暴力・虐待をなくそう」「地球環境を守る」の3点が掲げられています。そこで、本町における今後の小中学生への実践的教育について伺います。

学校への情報提供 学習内容充実化へ

教育長 特別教科の道徳や社会科、理科、家庭科など幅広い教科にわたり、持続可能な開発目標の実現に向けた学習を進めているところでは。優れた実践事例や新たな教材等の収集、学校への情報提供等を行うことで、学習内容のさらなる充実が図られるよう努めていきたいと考えています。
〈その他の質問事項〉
食物アレルギーについて

町長 内陸工業団地には50年を超えるイチヨウにより、根上がりです歩道に損傷が見られたり、信号機などに悪影響が出ていることから、毎年度、計画的な伐採や剪定を実施し、適正な管理を行っているところです。

50年超のイチヨウ 毎年計画的に伐採

問 全国各地で、台風等により街路樹が倒れ、電線、電話線が切れたり、車が潰される被害が発生しています。そこで、街路樹の具体的な管理について伺います。

全国で被害発生 街路樹の管理



小倉 英嗣議員



内陸工業団地のイチヨウ

問 町内には3箇所ある県の許可を得て捕獲

町長 町内には国・県指定の3箇所の鳥獣保護区があります。この区域では県等の許可を得て捕獲

問 有害鳥獣のサルやシカ、イノシシの学習能力が高くなり、保護区に逃げ込んで捕獲が難しくなっていますが、有効な手段について伺います。

を行っています。安全面から銃器の使用が困難なため、箱わなや囲いなどで捕獲をしています。今年度は箱わなを2基購入したほか、国の交付金を活用し、センサーカメラ付きでリモート操作ができる「囲いわな捕獲支援システム」を導入する予定となっています。

保護区に逃げる有害鳥獣

**10年前との比較
総人口比2.6%減**

町長 18歳から34歳までの女性の割合を10年前と比較すると、日本の総人口に占める割合は10.4%から8.5%に減少、本町は9.6%から7%に減少しています。

問 平成27年度に策定した「人口ビジョン」の4つの課題の一つに、「女性比率の縮小に伴う持続困難な地域社会の出現」があります。そこで、若い世代の女性の人口動態について伺います。

若い世代の女性 人口動態の変化



山中 正樹議員

町長 都市基盤整備と併せて、豊かな自然を守るまちづくりを進めてきます。

町民の熟度高める 視点場紹介HPで

町長 都市基盤整備と併せて、豊かな自然を守るまちづくりを進めてきます。

商工観光課長 観光マップなどで景勝地の紹介はしていますが、経ヶ岳などが観られるビューポイント紹介については、ホームページを活用していきたいと考えています。

問 景観法は、良好な景観が国民共通の財産であるとした法律です。本町では既に「あいかわ景勝10選」が選定されるなど、各種取り組みがなされています。そこで、景観と、それを共有化する為の方策について伺います。

した。現在、風致地区条例や都市計画法などに基づき、良好な町並み景観を形成していると考えています。まずは、景観の維持向上への町民の気運や熟度を高めていきたいと考えています。

景観を共有化する方策



経ヶ岳・仏華山・高取山にかけての山並み

3 中学校の喫食率 認識について伺う



熊坂 弘久議員

問

本町の3中学校給食の昨年度の喫食率は35.4%となっています。そこで、現状の喫食率の認識について伺います。

**苦手食材や量調整
PRで食育に努める**

教育長 現状の喫食率となっている要因は、生徒の苦手な食材が入っていることや量の調整ができていないことが考えられます。保護者を対象とした給食懇談会や給食だよりを通じてPRを行い、より多くの生徒に給食を食べてもらえるよう努めていきたいと考えています。

水道給水管の現状と今後

問

我が国の水道管の漏水率は5%と主要先進国の中で最も低い割合となっています。今後とも良好な水を供給し続けていくために、本町の給水管の現状と今後の補修計画について伺います。

漏水率は4.5%

耐震管へ計画更新

町長 本町の水道水の給水管は浄水・配水管等の全長が184.3キロ



水道事業を支えている細野浄水場

メートルとなっており、経年化率は6.5%、漏水率は4.5%で、県平均を下回る基準となっています。経年管については、その現状を把握しながら計画的に更新を行い、また、効率的な配水が行われるよう漏水調査を実施しています。

今後は、管路整備計画に基づき、毎年1キロメートルずつ耐震管への更新工事を進めていくことになっています。

横須賀水道みち 課題と取り組み



佐藤 茂議員

問

本年3月に横須賀市より移管された「横須賀水道みち」については、普段から利用者が多く、改善を要する箇所も見受けられます。そこで、現状と課題、今後の取り組みについて伺います。

**整備は新用地必要
要望等を伺い検討**

町長 水道みちでは、狭い箇所や歩道などの整備を行うにあたっては、新たに用地取得も必要になります。地権者の意向や行政区の要望を伺いながら、検討していきたいと考えています。

「地籍調査」

町の所有者不明土地問題

問

多くの自治体で所有者不明の土地問題が地籍調査等の公共事業の実施を阻害している状況となっており、問題解決に向けた対策が喫緊の課題となっています。

そこで、本町における地籍調査の今後の計画、所有者不明土地問題に対する考えについて伺います。

**人口集中地区から
適切な管理の検討**

町長 地籍調査については、人口集中地区から優先的に実施するよう国から求められているため、土地利用率高い春日台地区を対象区域と設定し推進していきます。所有者不明土地問題については、国において所有者の探索を合理化し、所有者不明土地を適切に管理できる仕組みづくりの法整備の検討を進めているところであり、町も注視していきたいと考えています。



3月に移管された「横須賀水道みち」

町長 高まる保育需要や多様な保育サービスの提供に対応するため、クラス担任のサポート役として臨時保育士を配置し、昨年度からは保育経験豊かな元園長を再任用し、保育業務のほか若手保育士等へのアドバイスなど、保育士の負担軽減を図っています。

経験者の再任用等 アドバイスを図る

問 半原・田代地域の保育士と比較し、園児の多い中津地域における保育士の負担軽減について伺います。

地域差ある園児数 保育士の負担軽減



小林 敬子議員



多様な保育サービスを提供

町長 車両基地等について苦情が寄せられた場合、現地調査や事業者への事実確認を行い、騒音

苦情へ適切に対応 農地転用は届出で

問 常に大型トラックの出入りがある車両基地の騒音に対する苦情への対応について伺います。

また、市街化区域内の農地転用については、転用に伴う周辺農地への被害対策等を記載し、届出ることになっています。

等が認められた場合には、事業者に対して近隣住民への配慮を求めるほか、必要に応じて県と連携し、事業所から発生する騒音に対する指導を実施するなど、事案の解決に向けた対応をしているところ です。

車両基地の影響について

町長 現在、ベンチを合計3箇所設置していますが、座ってコミュニケーションがとれる場所としては少ないものと認識しています。高齢者のみならず、憩いの場として利用できるよう、状況等を把握しながら検討していきたいと考えています。

現在は3箇所設置 状況等把握し検討

問 高齢者が気軽に交流できる場所の提供は重要ですが、中津工業団地内にある第2号公園に、ベンチやイスを設置する考えについて伺います。

高齢者に交流の場 2号公園ベンチ



木下 眞樹子議員

町長 本町には、三増合戦碑や古民家山十郎など、本町独自の地域資源

町独自のもの点在 住み続け活気ある

問 高峰地区及び中津地区の地域資源について考えを伺います。また、将来を見据え、どのようなまちづくりをしていきたいのか、町長の考えを伺います。

が点在しています。それぞれの地域の活性化を図るためには地域資源を最大限に活用することが大変重要であると認識しています。今後も様々な取り組みを実施しながら、魅力ある愛川町創造に努め、将来を見据えて、誰もが誇りと愛着を持ち住み続けたいと思うような活気のあるまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

高峰・中津地区の地域資源



現在設置されている2号公園のベンチ



熊坂 崇徳議員

庁舎出入り口管理 閉庁日の安全対策

問 役場庁舎は多くの
方が出入りし、利用
者の安全性の確保等、セ
キュリティ管理が不可欠
です。
そこで、閉庁日及び閉
庁時間の出入口の管理に
ついて伺います。

日直の職員勤務時 正面玄関のみ開放

町長 閉庁日は日直業務
職員が勤務している午前
8時30分から午後5時ま
での間は、正面玄関のみ
開放するとともに、警備
員が常駐し、庁舎の管理
と定期的な巡回を行って
います。

町観光協会の役割

問 宮ヶ瀬ダムは多く
の「ダムランキング」
で上位となり、年々観光
客が増えています。その
ため、観光協会等の役割
は重要であり、さらに活
用して本町の魅力を発信
する必要があります。
そこで、町観光協会が
主催する事業について伺
います。

年間通じ観光振興 PR事業等を実施

町長 町観光協会は、「あ
いかわツーリズム事業」
や「秋のマス釣り大会」
を開催しているほか、年
間を通じて観光振興に係
る自主事業や町との連携
事業を実施しています。
また、PR事業とし
て、各種観光キャンペー
ンに参加し、観光パンフ
レットなどの配布や町観
光キャラクター「あい
ちゃん」のキャラクター
グッズを販売し町のPR
を行っています。



本町の美しい自然を有効にPR
テーマ「新緑・半原」撮影者：古座野国男様（半原在住）

個人総括質疑

6月4日の本会議では、
条例議案に対し、井上議
員、佐藤りえ議員が質疑
を行いました。内容の一
部を紹介します。
愛川町税条例の一部を改
正する条例の制定につ
いて

- ・ 今回の改正に伴う税收
への影響について
- ・ 導入促進基本計画の認
定対象となる事業所数
について
- ・ 町が策定する「導入促
進基本計画」の詳細に
ついて

- ・ 先端設備等導入計画認
定後の中小事業者等の
設備投資に係る固定資
産税の特例割合適用の
流れについて



議会改革推進特別委員会

町議会では、開かれた
議会を実現するため、平
成29年12月に本特別委員
会を設置し、議会のあり
方や運営方法などにつ
いて調査を行っています。
5月25日の本会議では、
熊坂弘久委員長が、こ
れまでの7回の会議で行
われた4つの協議事項につ
いて左記のとおり中間報
告を行いましたので、内
容の一部を報告します。



議会改革推進特別委員会のようす

協議項目	中間報告
政務活動費について	引き続き、使途基準の拡大も視野に入れながら、使途の透明性を高めるための協議をしていくこととした。
議長車の見直しについて	①運用の見直しについて 基本的には議長優先で使用するとし、議会全体の会議等において他の議員が同乗することも可能とすることで決定した。 ②議長車の更新について 現在の議長車にあっては、6月に13年目の車検満了を迎え、修理した場合には多額の費用を要することが判明したことや、上記のとおり運用の見直しを行ったことから、議長車の安全な走行、及び、議会の円滑な運営に資するため、早急な対応が必要であるとの結論に達し、環境に配慮したエコカーに更新することに決定した。
議会のICT化（タブレット端末導入の検討）について	既に導入している先進自治体である埼玉県ふじみ野市へ視察を行うことで決定した。
通年議会の導入について	十分な情報を把握するための研修会を実施した後、先進自治体への行政視察を行うなど、調査・研究を進めていくこととした。



町議会では、「町民に開かれた議会」を推進するため、町民の方との意見交換会を実施しました。

大勢のご参加のもと、貴重なご意見、ご提案をいただき、ありがとうございます。皆様からいただきましたご意見等は、内容を精査し、必要に応じて町へ要望してまいります。

■開催実績及び内容
5月11日（金）
町文化会館 33人参加
（テーマ）
・「前年度（平成29年度）の意見、要望等への対応」
・「意見交換」

意見交換会を実施

No.	意見・要望等要旨	当日の回答
1	愛川町には防犯パトロール車があるが、どのぐらいの頻度で愛川町を巡回しているのか。	時間や回るコース、曜日等は決めずに、不定期で週4回は町内を巡回しています。
2	道の駅等をつくる計画はあるのか。	道の駅をつくるには一定の条件がないとできないため、現在、町では道の駅をつくる予定はございません。 しかし、半原の横須賀水源地跡地等については、観光産業連携の拠点づくりを進めています。基本計画がここで完成し、その内容によっては、販売スペースの中で愛川ブランドを販売するなど、観光振興に寄与するものとして期待しています。
3	町の職員が試験的に、田代運動公園の河川敷でバーベキューをしている方に対して協力金としてお金をいただき、ごみの処理のほかに、薪などの提供をするとのことだが、現在、相模原市と厚木市、本町との協議ではどのようにになっているのか。	細かい協議内容までは把握出来ていません。 ※相模原市、厚木市、海老名市、座間市、清川村と本町の6市町村で構成する「県央相模川サミット」において、相模川や中津川の河川敷でのバーベキューの有料化等について協議がされています。
4	春日台地区では夜になると何メートルも先から真っ暗になる道があり、大変危険な箇所があるが、防犯灯の設置状況はどのようにになっているのか。	本町の防犯灯設置数は、平成28年度時点で4,773基となっており、平成30年度から毎年5基から16基の増設となりますので、今後とも危険性の高い場所については、優先的に設置される予定となっています。 また、具体的な箇所については、後ほど確認させていただきます。
5	町内の循環バスの利用者数について	平成27年が2万6,756人で、平成29年が3万2,171人となっており、乗車人数は増えています。
6	現在、「あいかわ地区まちづくり協議会」において様々な活動がされているが、半原と田代地域を中心とするまちづくりになっているように思う。愛川町全体のまちづくりが必要と思うが、どのように考えているのか。	まちづくり協議会は、半原、田代地域のことを考えて物事を進めているということではありません。約20名近い役員さんの総意の中で、計画に沿って進めています。 また、愛川町の歴史を知ることが重要と考え、歴史散歩を行いました。このほかに町外の方を講師としてお招きした講演会を行い、外から見た愛川町の良さや、足りない部分などを講演していただき、幅広い方々のご意見を伺いながら、一步一步取り組んでいます。今後ともそうした取り組みを重ねて、もっと皆さんの声をできるだけ吸い上げていきたいと考えています。
7	愛川町観光マップの作製については、議会としては何か意見・助言等はしているのか。	議会として作製には関わっていませんが、2020年東京オリンピックを見据えた中で、様々な国の方に愛川町に来ていただくため、英語と中国語を記したパンフレットを1万5,000冊作製する予定です。

※このほかにも、たくさんのご意見・ご要望をいただいております。詳細については町ホームページをご覧ください。

平成29年度 政務活動費収支報告

政務活動費は、条例に基づき、議員1人あたり月額1万円（年額12万円）支給され、残額が生じた場合は、返金しています。
※各会派の領収書については議会事務局で閲覧することができます。

会派名	新風あいかわ	愛政クラブ	公明党	日本共産党 愛川町議員団	みらい絆	熊坂 弘久議員	合計
所属議員数	～H29.10：3人 H29.11～：4人	～H29.8：4人 H29.9～：3人	3人	3人	3人	H29.9～10：1人	
交付額（円）	410,000	410,000	360,000	360,000	360,000	20,000	1,920,000
政務活動の実経費（円）	413,026	417,882	404,142	710,184	315,762	0	2,260,996

会派名	視察等	視察・研修内容
新風あいかわ	茨城県神栖市	デマンドタクシー事業について
	愛知県大口町	議会改革の取り組みについて
	佐賀県佐賀市、武雄市、福岡県小郡市	わいわいコンテナの取り組みについて、自治会バスについて、図書館について
愛政クラブ	長野県小諸市、松本市、小布施町	コンパクトシティ小諸の再構築について、健康寿命延伸都市の取り組みについて ほか
	沖縄県南城市、北谷町、南風原町	南城市ウェルネス事業（官民連携）、平和行政について、南風原町景観計画について
公明党	茨城県神栖市	デマンドタクシー事業について
	北海道網走市、美幌町	網走スポーツ・トレーニングフィールドについて、子育て世帯禁煙サポートについて ほか
日本共産党 愛川町議員団	鳥取県雲南市、日南町、倉吉市	中高生の幸雲南塾について、倉吉市くらしよし産業元気条例について ほか
	京都府京丹後市、八幡市	ささえ合い交通の取り組みについて、親子方式による給食の実施について
みらい絆	鳥取県雲南市、日南町、倉吉市	中高生の幸雲南塾について、倉吉市くらしよし産業元気条例について ほか
	三重県松阪市、多気町、滋賀県愛荘町	松阪市スポーツ推進計画について、地域おこし協力隊について ほか

ご覧ください
会議録

議会だよりは、紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。

詳しくは下記の町公共施設に備え付けてある「会議録」をご覧ください。

なお、6月定例会の会議録は、9月中には備え付けができる予定です。

また、町議会のホームページで平成11年以降の会議録がご覧になれます。

次回定例会

次回、9月定例会は下表のとおりです。会議はいつでも午前9時から開会します。また、本定例会の運営を協議する議会運営委員会は、8月24日（金）に開催予定です。

日程が変更になる場合もありますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。町ホームページでもご覧になれます。

平成 30 年第 3 回 9 月定例会日程（予定）

月	日	曜	会 議 名
9	3	月	本会議（提出議案の説明）
	5	水	本会議（一般質問）
	6	木	本会議（一般質問）
	10	月	本会議（個人総括質疑・討論・採決）
	12	水	本会議（会派代表総括質疑）
	14	金	総務建設常任委員会
	18	火	教育民生常任委員会
	19	水	総務建設常任委員会
	20	木	教育民生常任委員会
	27	木	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決）

是非傍聴にお越しください！

会議録設置施設

- 役場町政情報コーナー
- 福祉センター
- 文化会館図書館
- 農村環境改善センター
- 半原公民館
- 中津公民館

議会だよりは、録音ボランティアグループ「かえでの会」のご協力により、視覚障害者用にCD化されています。ご希望の方は、社会福祉協議会へご連絡ください。（内線3792）

第7回議会クイズ
の答えと当選者

前回の第7回議会クイズは15名の方から応募がありました。正解と当選者は次のとおりです。

〔正解〕
問1 ③ 33件
問2 ③ 7件
問3 ① 5月17日
〔当選者〕
井上 文代 様
後藤 誠 様
福田 和男 様

第8回 議会クイズ

問1 6月定例会に13人の議員が一般質問を行いました、そのうち女性議員は、何人でしょうか？
① 2人 ② 4人 ③ 6人

問2 町議会では、開かれた議会を実現するため議会改革推進特別委員会を設置し協議を行っていますが、今回の議会だよりにいくつの協議事項について中間報告が掲載されているでしょうか？
① 2つ ② 3つ ③ 4つ

問3 5月11日に意見交換会が行われました。今回は何回目の開催となったのでしょうか？
① 3回 ② 5回 ③ 7回

《応募方法》 町内在住の方で、1人1通に限ります。答え・住所・氏名・年齢・電話番号、また、必ず議会だよりの感想等をご記入のうえ、下記あて先のいずれかの方法で応募してください。

《しめきり》 7月31日（火）（郵送の場合は当日消印有効）

《あて先》 ●はがきの場合 〒243-0392 角田251-1 議会事務局 宛
●ファクスの場合 046-286-5021
●電子メールの場合 gikai@town.aikawa.kanagawa.jp ☆正解と当選者は次号で発表します。



あいちゃん
©愛川町

編集後記

5月11日に7回目となる町民の方との意見交換会を実施し、多くの方のご参加のもと、貴重な意見・ご要望をいただき、ありがとうございました。

今号の議会だよりは、少しでも早く議会だよりを発行してほしいとの要望があり、委員会検討した結果、第2回6月定例会後の議会だよりは、通常より1カ月前倒して発行しています。

今後とも、親しみやすい議会だよりの作成に努めてまいります。

広報広聴常任委員会

委員長 熊坂 崇徳
副委員長 阿部 隆之
委員 岸上 敦子
委員 鈴木 信一
委員 佐藤 りえ
委員 佐藤 茂
委員 山中 正樹
委員 木下 眞樹子
委員 小林 敬子
委員 馬場 司